

たからづかの
地域福祉活動を
応援します！



宝塚市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
スミレン

令和8年度 すみれの花基金事業

助成団体募集

宝塚市の地域福祉を推進するため、特色のある事業を実施しようとするグループ・組織・団体等に対し、新たな活動の立上げや活動を軌道に乗せる経費など **上限 50 万円を助成** します。(既存の団体が、従来の活動に加えて新たに実施する事業も対象)

対象となる活動

- (1) 子ども・子育て支援分野の活動
- (2) 就労が困難な方のつながりづくりや場づくりなどの活動
- (3) 高齢者による社会貢献活動
- (4) 社会的な孤立を解消し役割づくりにつながる活動
- (5) 外国にルーツがある方への支援活動

宝塚市社会福祉協議会 令和8年度「すみれの花基金事業」助成団体募集

1. 助成目的

宝塚市の地域福祉を推進するため、特色のある事業を実施しようとするグループ・組織・団体等に対し、新たな活動の立上げや活動を軌道に乗せる経費などを助成します。(既存の団体が、従来の活動に加えて新たに実施する事業も対象)

2. 助成金額 **50万円(上限)**

※自己資金を含め50万円以上の事業規模が必要です。

※審査の結果、申請金額を減額査定して助成額を決定する場合があります。

3. 助成予定件数 2件程度

4. 応募締切 令和8年1月20日 必着

5. 助成事業対象期間 令和8年4月～令和9年3月に実施する事業

6. 助成金交付 令和8年2月末予定

7. 助成対象活動

(1) 子ども・子育て支援分野の活動

子ども・子育て支援等の課題解決を視野に入れ、子どもが大人へ成長する過程で必要な学習や経験・体験の場となる活動

(2) 就労が困難な方のつながり創りや場づくりなどの活動

就労に何らかの困難や不安を抱える方(ひきこもりがち・心身の障害等により自信がない)に対し、社会参加の機会をつくり次へのステップにつながる活動

(3) 高齢者による社会貢献活動

高齢社会の中で積み上げた経験や活力を生かして、公的制度では対応できない分野において、生活課題の解決に向けた活動

(4) 社会的な孤立を解消し役割づくりにつながる活動

生活困窮やひきこもり、心身の障害や高齢などにより、地域社会との繋がりの場や機会を得られない方々も含め、地域の中で共に役割を発揮できる活動

(5) 外国にルーツのある方への支援活動

市内在住の外国にルーツのある方のうち、社会的に孤立している、必要な情報や医療・教育につながりにくい等、困難な状況にある方を福祉的に支援する活動

8. 助成金交付の対象経費について

<(1)団体等を設立するための経費>

①新たに事業の実施を目的として団体等を設立しようとする場合の経費

<(2) その他の交付対象となる経費>

①講師等に係る謝金(外部から招聘した講師等への謝礼金)

②旅費 ③消耗品および材料購入費 ④通信運搬費(電話、郵送料等) ⑤保険料

⑥印刷製本費(パンフレット、チラシ、各種資料等の印刷費)

⑦賃借料(会議室等賃借料、リース及びレンタル料) ⑧備品購入費(助成総額の2割以内)

⑨その他、本基金の運営委員会が認める経費



宝塚社協マスコットキャラクター
スミレン

<(3)交付対象とならない経費>

- ①飲食費 ②申請団体が支払い先となるような支出
- ③申請事業に直接的に関連のない備品購入経費
- ④その他、本基金の運営委員会が総合的に判断して、助成にふさわしくないと認められる使途

9. 助成対象団体

- 宝塚市あるいは宝塚市を含む圏域において福祉活動を行う団体等
- 対象団体例 地域活動団体、福祉関連団体、市民活動団体、公益法人等
 - 対象外団体例 個人、株式会社等の営利法人、反社会的勢力と関係すると認められる団体等、活動が政治・宗教・思想などの目的に偏る団体等

10. 選考方法 申請書類及びプレゼンテーションで選考します。

プレゼンテーション日程 日時:令和8年2月6日(金) 午後
場所:宝塚市総合福祉センター(宝塚市安倉西 2-1-1)
※プレゼンテーションの概要、時間など詳細は申込締切後、各団体へ連絡いたします。

11. 事業実施報告書は事業完了日より 30 日以内に提出してください。

なお、事業の中間事業報告及び事業実施報告を本基金運営委員会で行っていただきます。

12. 次のような場合には、助成金の全額または一部を返還していただく場合があります。

- ①申請内容に虚偽があると判明したとき ②助成金を助成対象経費以外に使用したとき
- ③助成対象期間以外の時期に助成金を活用したとき ④余剰金が生じたとき
- ⑤助成事業の遂行が困難になったとき

13. 応募方法

申込書の書き方やプレゼンテーションの内容について、まだ作成途中の段階でも、お気軽に問い合わせください。

応募の際は、必ず電話で連絡の上、申込書及び添付書類を提出して下さい(Eメール提出可)。

申込書は宝塚市社会福祉協議会のホームページからダウンロードできます。

また、申込用紙が必要な方は、下記の問合せ先へ連絡をお願いします。

ダウンロードは
こちら

提出書類 ①申込書 ②会則、規約等 ③会員名簿
④振込口座の通帳コピー(表紙及び1ページ目)
⑤費用の根拠となるもの(見積書(2社以上)・カタログ・図面等)



14. 注意事項

- ①採否の理由や選考結果に関わる問い合わせには、応じられません。
- ②申込書等に記載されている個人情報は、本基金の選考に関わる業務のみに使用し、それ以外には使用しません。

■すみれの花基金とは

すみれの花基金事業は、地域福祉の推進を目的として、宝塚市名誉市民・元宝塚歌劇団名誉理事、春日野八千代様のご遺族より、ご本人の遺志に基づき宝塚市社会福祉協議会に寄贈された 10,000,000 円の寄付を原資とする助成事業です。

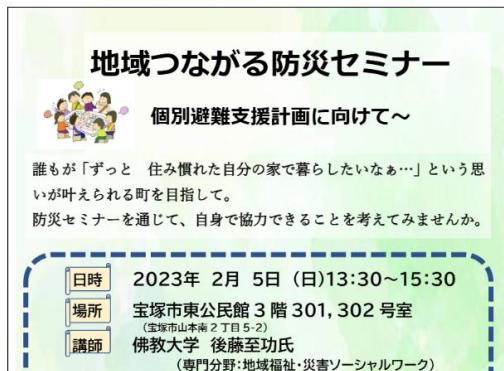
【申込・問い合わせ先】

〒665-0825 宝塚市安倉西 2-1-1

宝塚市社会福祉協議会 企画総務課

TEL:0797-86-5000 FAX:0797-86-5069 Mail:shakyo@nifty.com

すみれの花基金 過去の活用事例



『地域防災』に焦点をあて 住民・行政・諸団体がチームになる 宝塚市第5地区5つの「る」プロジェクト

見守る、見つける、集まる、学べる、助かる。5つの「る」をテーマに、長尾地域の皆が安心して暮らせるまちづくりに向けて、住民・行政・諸団体が顔を合わせて一緒に考え、課題に取り組む体制づくりを行いました。



地域でつくる 小学生の放課後の居場所づくり 子育て支援グループ 宝塚すくすくアカデミー

学校が終わったあと、小学生が気軽にのびのびと過ごせる地域の場づくりを行いました。長期休みの学習イベント、遊びの企画は子どもにも働く親にとっても好評。共同オフィスの一部を開放したことで、さり気なく大人の見守りが届き、安心・安全にもつながっています。



福祉施設を利用する方へ 文化体験の提供を

一般社団法人 リカバリーライフ

障害のある方が利用する福祉施設などへ、出張形式のレクリエーションを提供。ゴスペルを組み入れたワークショップや季節アート制作を行いました。「久しぶりに歌って涙が出る」など、歓びの声が広がりました。



ひきこもり経験者が活躍 物と物の無料交換会「ぐるり宝塚」 一般社団法人 いきがいさがし

加古川市の企業で始まった、モノを捨てない・作りすぎない社会を目指した物と物の無料交換「ぐるり」のしくみを取り入れ、市内で交換会・交流会を毎月開催。ひきこもり経験者がスタッフとして活躍し、参加や交流の機会となる他、支援に関する情報発信の場となっています。